

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

	警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
	注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

してはいけない

必ず守る

■施工上のご注意

警告			
	適用機種以外のキャビネットには使用しないでください。 キャビネットが安定せず落下するおそれがあります。		ポール・コン柱は、強風時も想定した上で十分に強度があるものを使用してください。変形・破損・落下の原因になります。
	本製品でキャビネットを吊り下げないでください。 落下の原因になります。		キャビネット取付時は、完全固定されるまでキャビネットを吊り上げた状態にしておいてください。 強風時に、転倒・落下のおそれがあります。
	本製品の取付可能質量を超過しないでください。変形・破損・落下の原因になります。		六角ボルトM10×60 は歯付金具の上側から挿入して締め付けてください。逆向きで取り付けた場合、キャビネットが落下するおそれがあります。
	ポール径に適合していない機種を使用しないでください。 金具が滑り、落下の原因になります。		使用するねじなどは指定されたものを使用してください。 取り付けの際は、適正締め付トルクにて締め付けてください。 また、設置環境や使用状態によって、ゆるむおそれがあります。 定期的に適正締め付トルクで締め付けてください。 締め付けが不十分な場合、破損・落下、所定の IP 性能が得られないおそれがあります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損させる原因になります。
	キャビネットを取り付ける際に、腕金具に大きな衝撃を加えないでください。金具の滑り・破損・落下の原因になります。		
	歯付金具の取付向きを間違えて取り付けしないでください。 ねじの不完全締結によりキャビネットが落下するおそれがあります。		
	設置を行う際は、必ず 2 人以上で作業してください。 けがの原因になります。		

ねじの呼び	適正締め付トルクN・m
M12	60

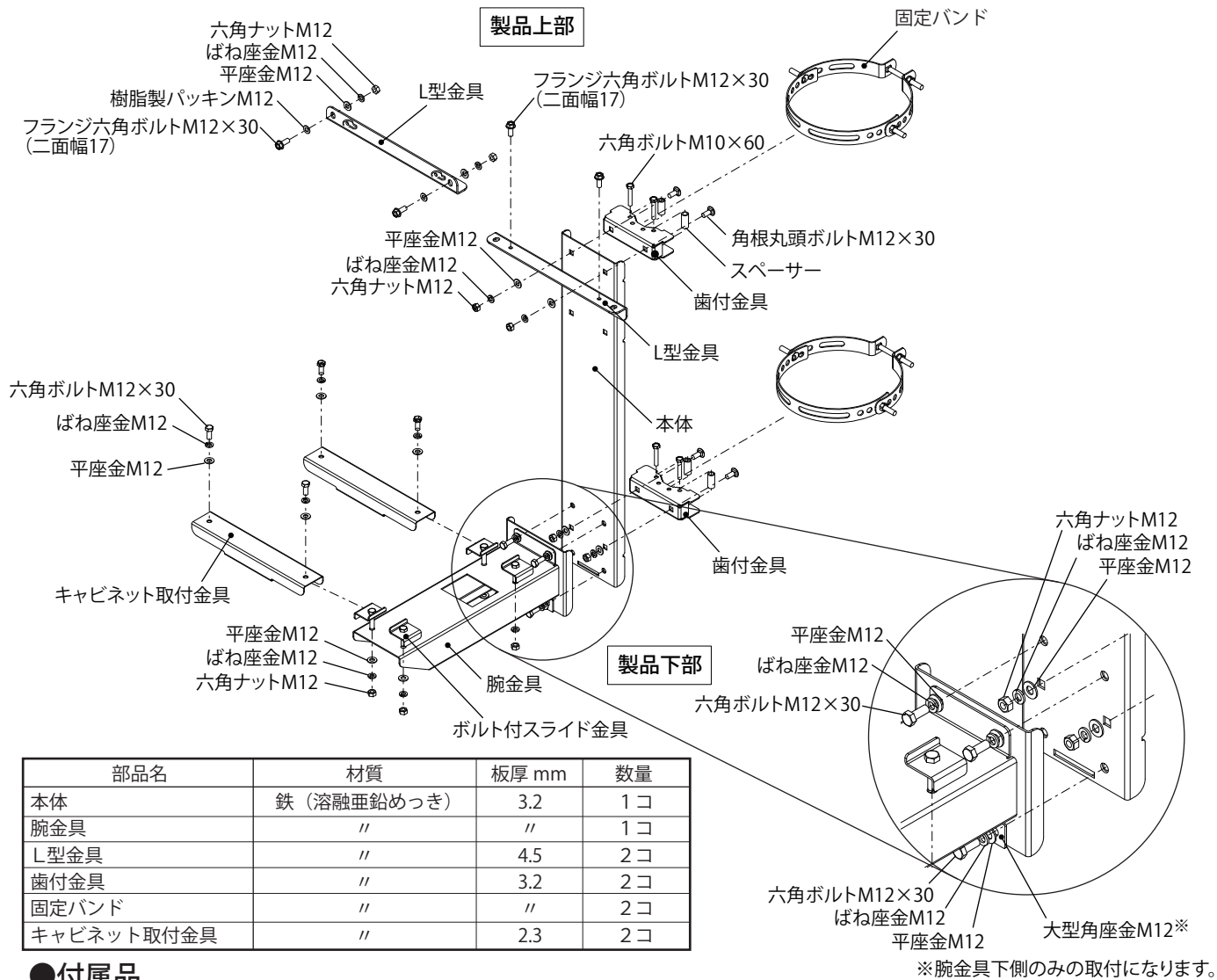
注意			
	作業時は必ず軍手などの手袋を着用してください。 素手で作業をすると、けがの原因になります。		L型金具の周囲およびボルト・ナットの固定部と取付穴のシーリング処理を確実にしてください。 キャビネット内部への水浸入により、錆の発生や内部機器が破損するおそれがあります。
	キャビネット本体が水平に設置できるようにレベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。		

■使用上のご注意

警告			
	キャビネットを交換する際は、ポール用金具を再利用しないでください。 長期使用による経年劣化で防錆性能が低下しているため、強度が低下しキャビネットが落下するおそれがあります。		長期間の使用で取付部などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締め付トルクにて締め付けてください。破損・落下、所定の IP 性能が得られないなどのおそれがあります。

注意			
	本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。 衝撃によりヘコミや歪みが発生し、強度低下の原因になります。		

■各部の名称・仕様



部品名	材質	板厚 mm	数量
本体	鉄（溶融亜鉛めっき）	3.2	1コ
腕金具	〃	〃	1コ
L型金具	〃	4.5	2コ
歯付金具	〃	3.2	2コ
固定バンド	〃	〃	2コ
キャビネット取付金具	〃	2.3	2コ

●付属品

名称	数量
六角ボルト M12×30	8コ
六角ナット M12	10コ
ばね座金 M12	18コ
平座金 M12	18コ
樹脂製パッキン M12	2コ
大型角座金 M12	2コ
六角ボルト M10×60	4コ
角根丸頭ボルト M12×30	4コ
フランジ六角ボルト M12×30(二面幅 17)	4コ
ボルト付スライド金具	4コ
スペーサー	4コ
取扱説明書(本紙)	1部

品名記号	適用キャビネット寸法 mm			適用ポール径 mm	適用機種	取付可能質量 kg
	ヨコ	タテ	フカサ			
RCPX-617-TA	440 ～ 540	725	580 ～ 680	φ 120 ～ 170	タテ置タイプ RCP50-565T-□□□ RCP60-465T-F1	220 以下
RCPX-624-TA	//	//	//	φ 170 ～ 240		
RCPX-630-TA	//	//	//	φ 240 ～ 300		
RCPX-640-TA	//	//	//	φ 300 ～ 400		
RCPX-717-YA	640	675 ～ 775	680	φ 120 ～ 170	ヨコ置タイプ (H700 以下) (S)RCP60-66 Y-□□□ RCP60-67 Y-□□□	
RCPX-724-YA	//	//	//	φ 170 ～ 240		
RCPX-730-YA	//	//	//	φ 240 ～ 300		
RCPX-740-YA	//	//	//	φ 300 ～ 400		
RCPX-1017-YA	//	875 ～ 1,075	//	φ 120 ～ 170	ヨコ置タイプ (H800 以上) (S)RCP60-68 Y-□□□ RCP60-69 Y-□□□ (S)RCP60-610 Y-□□□	
RCPX-1024-YA	//	//	//	φ 170 ～ 240		
RCPX-1030-YA	//	//	//	φ 240 ～ 300		
RCPX-1040-YA	//	//	//	φ 300 ～ 400		

屋外用熱対策通信キャビネット【(S)RCP】専用のポール用取付金具です。

■設置方法

⚠ 警告

</

⚠ 注意

	作業時は必ず軍手などの手袋を着用してください。 素手で作業をすると、けがの原因になります。		L 型金具の周囲およびボルト・ナットの固定部と取付穴のシーリング処理を確実にしてください。
	キャビネット本体が水平に設置できるようにレベル調整を行ってください。ドアの開閉や機器の搭載に支障をきたすおそれがあります。		キャビネット内部への水浸入により、錆の発生や内部機器が破損するおそれがあります。

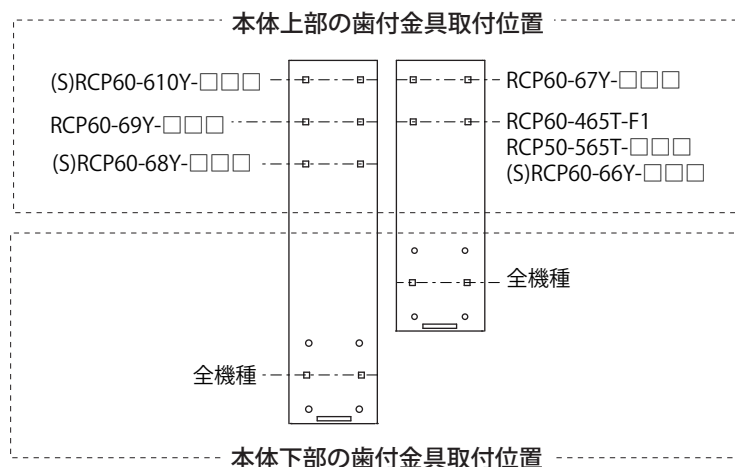
1. 歯付金具を本体に取り付けてください。

ご注意 歯付金具はねじ穴と丸穴があります。ねじ穴を下側にし、本体の切欠に 歯付金具を入れ込むように固定してください。

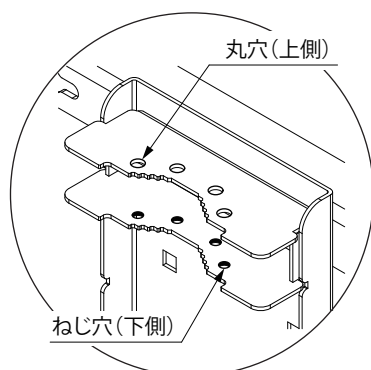
【本体上部】

ご注意

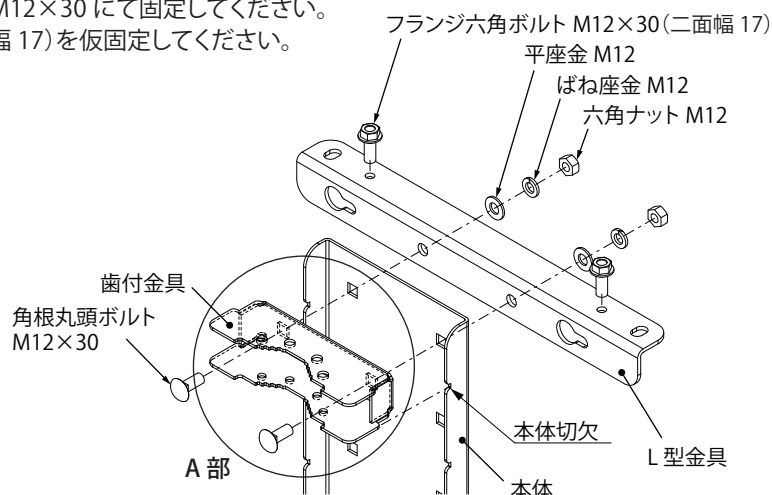
本体上部の歯付金具取付位置はキャビネットの高さにより異なります。
キャビネットの品名記号に合せて適正な位置に取り付けてください。



- (1) 本体に L 型金具と歯付金具を、角根丸頭ボルト M12×30 にて固定してください。
- (2) L 型金具にフランジ六角ボルト M12×30(二面幅 17) を仮固定してください。



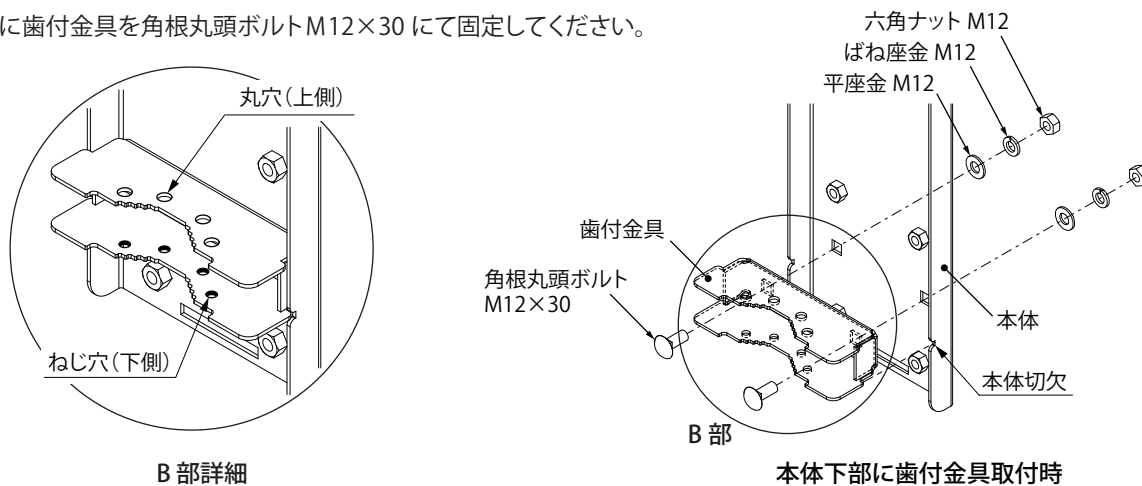
A 部詳細



本体上部に歯付金具取付時

【本体下部】

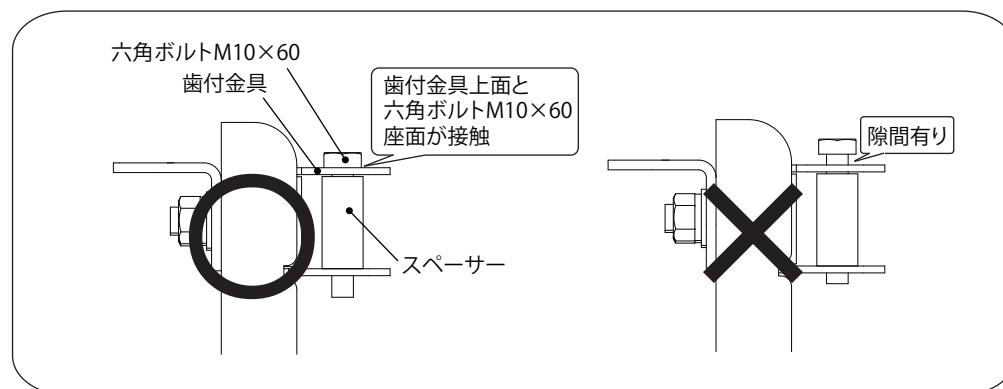
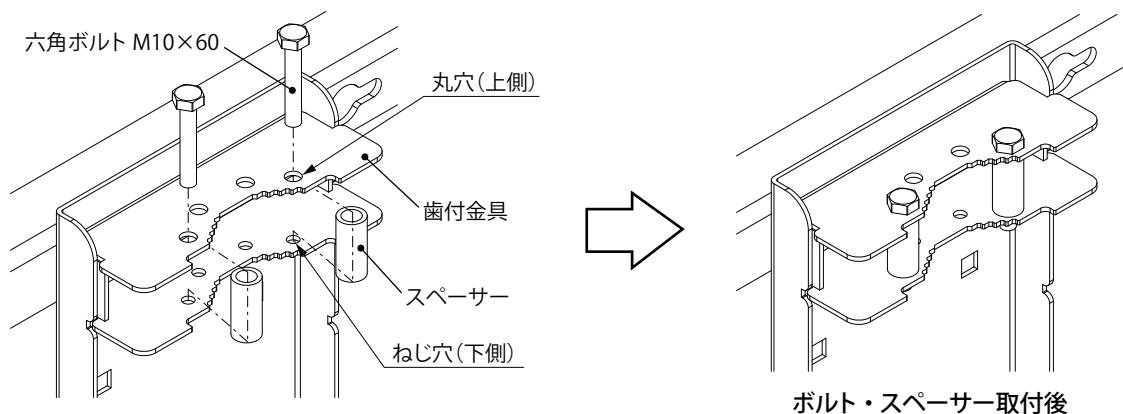
(3) 本体に歯付金具を角根丸頭ボルト M12×30 にて固定してください。



2. 本体上部と本体下部に取り付けた歯付金具の間に、スペーサーを配置し、六角ボルト M10×60 を歯付金具の上側にボルトの頭が来る向きで差し込み、スペーサー内を貫通させて固定してください。ボルトの底面が歯付金具の上面に接触するまで、締め付けてください。(本体上部、本体下部に各 2 か所)

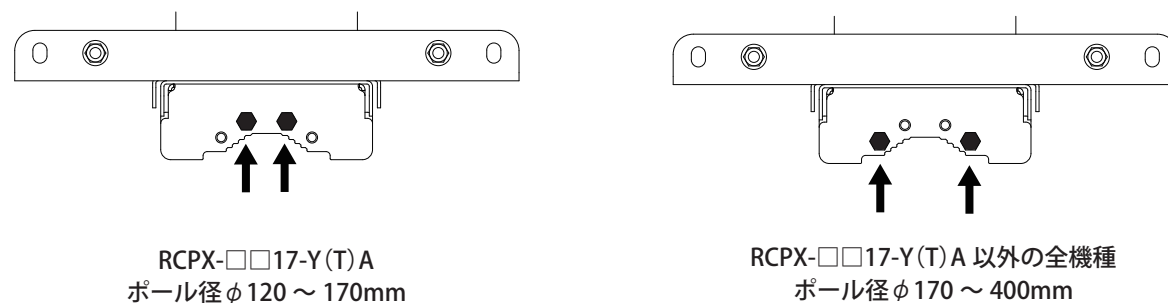
ご注意

六角ボルト M10×60 の参考締めトルクは、25 ～ 30N・m です。ただし、歯付金具とボルトの座面に隙間がある場合は、隙間がなくなるよう再度、締め付けてください。

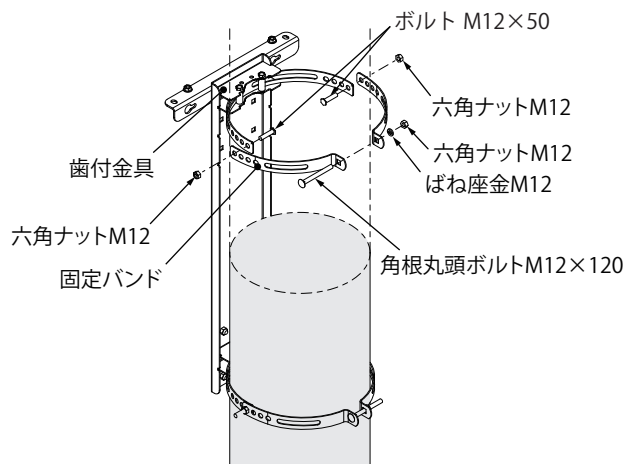


ご注意

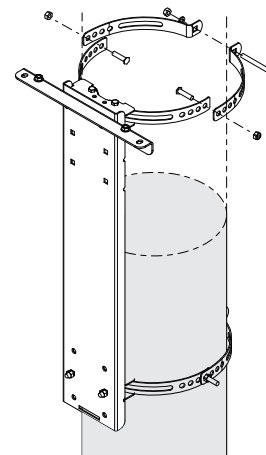
六角ボルト M10×60 およびスペーサーの固定穴はポール径により異なります。適正な固定穴に取り付けてください。



3. 本体上部、本体下部の歯付金具に、固定バンドを通して、本体をポールに取り付けてください。
(固定バンド用のねじ部品は、固定バンドに取り付いているものを使用してください。)



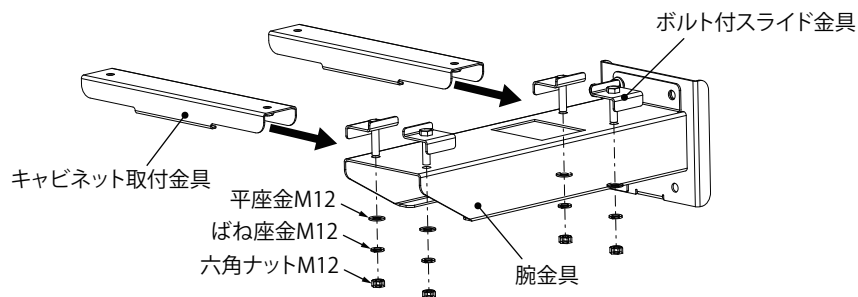
正面図



背面図

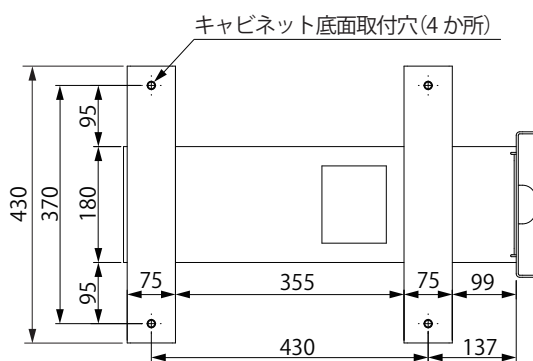
4. 腕金具にキャビネット取付金具を取り付けてください。

- (1) ボルト付スライド金具を腕金具へ、ボルトに六角ナットが掛かる程度まで締め付けて仮固定してください。
 - (2) キャビネット取付金具をボルト付スライド金具の下に滑り込ませ 腕金具に取り付けてください。
- その際、キャビネット底面取付穴(4か所)の位置出しをしてから六角ナットを固定してください。

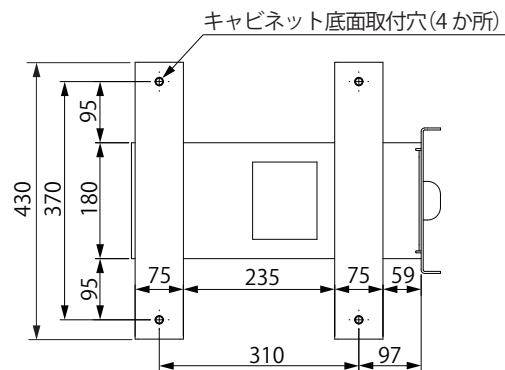


【取付寸法図】

(単位：mm)

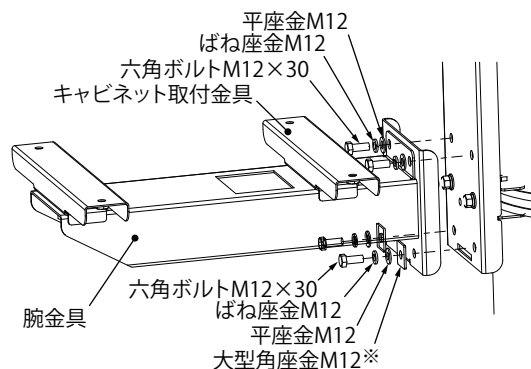


RCPX-□□□□-YA の場合



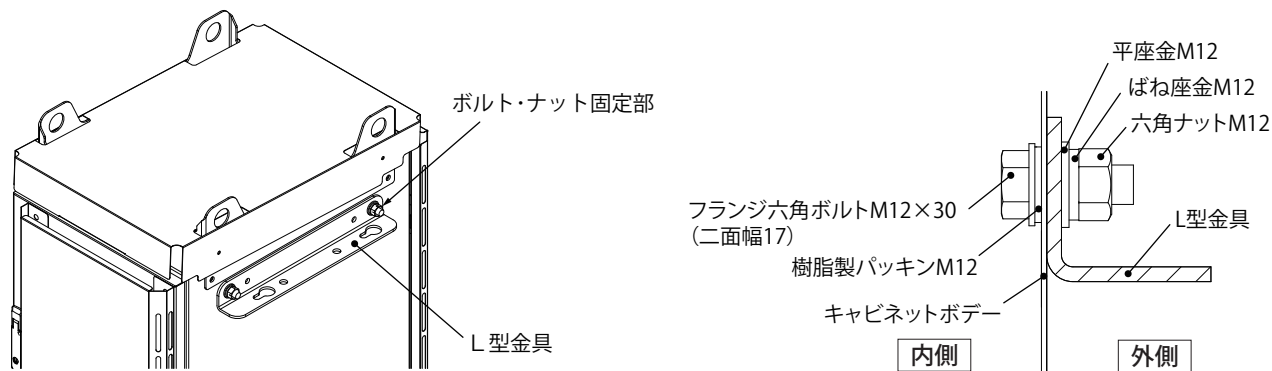
RCPX-6□□-TA の場合

5. 本体の下部へ腕金具を取り付けてください。



※腕金具下側のみの取付になります。

6. キャビネットの側面にL型金具を取り付けてください。



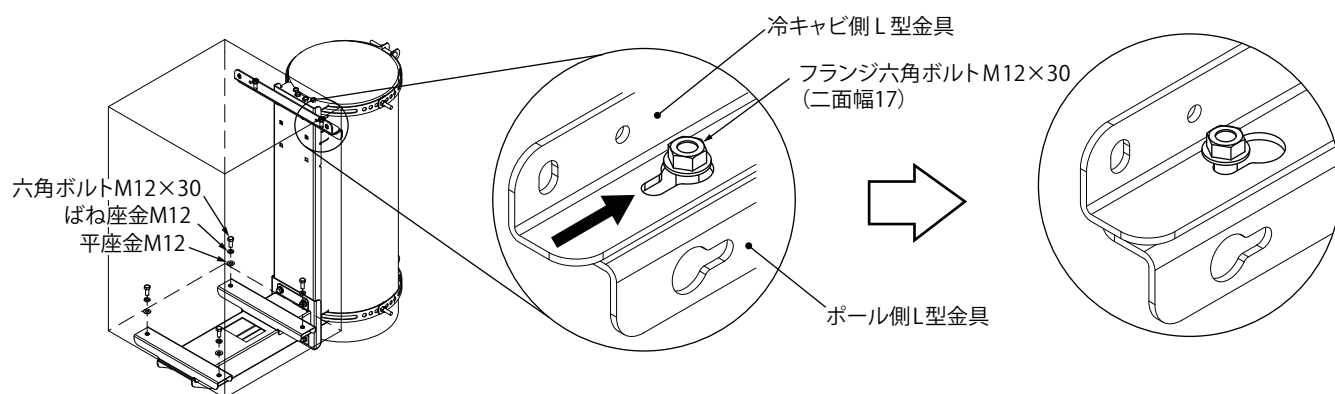
7. ポール用金具にキャビネットを取り付けてください。

- (1) ポール用金具のL型金具に仮固定したフランジ六角ボルト M12×30(二面幅 17) にキャビネットに取り付けられたL金具のダルマ穴部を利用し仮位置決めをしてください。
- (2) キャビネット底面のねじ(4か所)を締め付け、キャビネット取付金具に固定してください。
- (3) L型金具のフランジ六角ボルト M12×30(二面幅 17) を締め付けてください。

ご注意

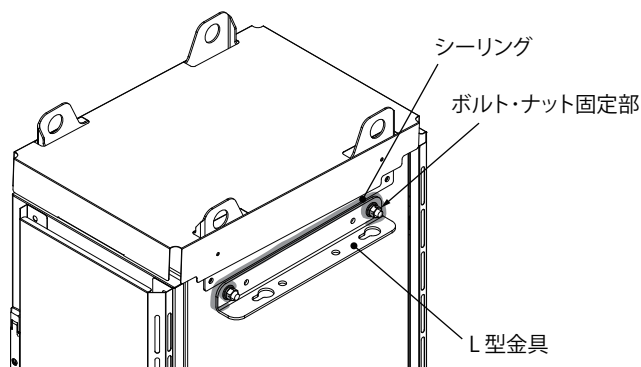
キャビネット取付時は、キャビネットの取扱いにご注意ください。

(「屋外用熱対策通信キャビネット【(S)RCP】」取扱説明書(別紙)を参照してください。)



8. 1～7で取り付けた全てのボルト、ナットを再度、適正締付トルクにて締め付けを行ってください。

9. 冷キャビ側L型金具の周辺およびボルト・ナット部にシーリング処理をしてください。



MEMO

MEMO

お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談センターにお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

〈受付時間〉9：00～12：00、13：00～17：00（土・日・祝日は休み）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2026年4月
B929181920
SK-344

NITTO KOGYO

©NITTO KOGYO CORPORATION